

2月14日～15日に実施した、魚沼市大栃山地区での活動の様子を紹介します。

<1日目>14日 13:00～

1日目の活動は、通常の除雪班に加え、スコップメンバーの除雪技術の底上げを目的に『越後雪かき道場®』から講師をお招きし、「スキルアップ講習会」を行いました。

まずはオリエンテーション。

活動のスケジュールや注意事項をご説明いただいた後、簡単な自己紹介を行いました。



今回の活動は全国各地から9名お申込みいただきました。

今回初めて参加される方の中には、「友人（スコップのリピーター）から紹介してもらって申し込みました！」とおっしゃる方も。大変ありがたいです。

オリエンテーション後は、除雪班とスキルアップ講習会中級班に分かれて活動を行います。

<除雪班>

除雪班は準備体操を行い、早速作業を開始しました。

屋根からの落雪により、2階部分まで雪が積もっています。

除雪機が使用できる高さまで雪を下ろすことが今回の目標。  
スノーダンプの使い方を教えてもらいながら、効率よく作業を進めています。



<スキルアップ講習会>

【講習内容】

安全な屋根雪除雪についての座学、室内での安全帯着用・ロープワークの実技

まずはテキストを用いた座学を行い、アンカー、安全帯の重要性などを学びます。



いよいよ実践。ロープワークや屋根からの転落を防止する「安全带」の装着方法を学んだ後、実際に屋根雪下ろしを行います。



今回作業を行ったのは3階建ての建物。  
きれいに雪を除いてしまうと滑りやすくなるため、10~15cm 雪を残すのが雪下ろしのコツです。

参加者の皆さんは、「高くて少し恐怖心もあったが、安全带を装着していると安心して作業を行うことができる」とおっしゃっていました。



最後に修了式。無事に全員認定証をいただくことができました。  
これにて1日目の活動は終了です。

<2日目>15日 8:30～

2日目は計3軒の除雪作業を行います。



スノーダンプの使い方、体の使い方を工夫すると、雪の重みだけで雪を運ぶことができ、まったく体に負担がかかりません。

皆さんで相談しながら役割を決め、1日目よりも慣れた手つきで作業を進めている様子が印象的でした。



作業の合間には、住民の方々から温かいおもてなしもいただきました。



実は1月にも大栃山地区で活動を予定していたのですが、寒波による悪天候により中止となってしまいました。

その影響もあり、除雪家屋の住民は「ボランティアの皆さんが来るのを心待ちにしていた。毎年来てくれてありがたい。」と感謝のお言葉をいただき、ボランティアの皆さんとの交流も楽しんでいる様子うかがえました。

最後に記念撮影。



2日間とも天候に恵まれ、気分良く作業を行うことができました。

大栃山地区の皆さん、参加者の皆さん、ありがとうございました！